

名 称	群馬県立高崎特別支援学校 P T A
会 員 数	1 7 5 人 (令和4年5月1日現在)
組 織 ・ 運 営	<p>【組織】</p> <p>(1) 本部役員 13名 会長 1名 (P) 副会長 3名 (P 2/教頭 1) 書記 3名 (P 2/T 1) 会計 3名 (P 2/事務長) 会計監査 2名 (P) 顧問 1名 (校長) 環境委員 37名 (P 36/T 1) 広報委員 11名 (P 10/T 1) 厚生委員 26名 (P 25/T 1) 進路委員 11名 (P 10/T 1) 保体委員 24名 (P 23/T 1)</p> <p>【組織説明】</p> <p>(1) 本部役員会 ・年6回の役員会 ・役員の大会参加</p> <p>(2) 運営委員会 (本部役員・専門委員会委員長・校長・教頭・事務長・(議題により 各部主事)) ・各会議の決定機関</p> <p>(3) 環境委員会 ・学校周辺の整備 (除草作業・落ち葉清掃活動)</p> <p>(4) 広報委員会 ・会報の作成 ・学校や P T A 行事の取材</p> <p>(5) 厚生委員会 ・懇親会の企画や運営 ・バザーの企画や運営 ・ショッピング大作戦の企画運営</p> <p>(6) 進路委員会 ・進路懇談会や進路講演会などの企画、それらを通して、保護者への進路に関する情報提供</p> <p>(7) 保体委員会 ・校内の体育的な行事への手伝い、写真撮影などの記録</p>
主 な 活 動	<p>1. P T A 組織の再編成 これまでは、P T A 本部、学年委員 (学年代表)、地区委員 (地区代表) の構成で実行委員会という組織で運営していました。しかし、藤岡特別支援学校、富岡特別支援学校の設立による児童生徒の減少に伴い居住地域や学年の人数にアンバランスが生じ、何度も役員にならなくては成立しない状況が出てきました。そこで、負担を平均化するために P T A 本部と全会員がいずれかに所属する 5 つの専門委員会に、組織を再編成し P T A 組織の活性化を図りました。そうすることにより、全会員がこれまで以上に P T A に関心を持つきっかけになったり、負担感が軽減される結果となりました。</p> <p>2. P T A バザー (令和4年度は代替行事 「ショッピング大作</p>

戦2022」)

PTAバザーの代替行事をPTA厚生委員で検討しました。コロナ禍で行事がなくなり、楽しみが少なくなった児童生徒たちに、買い物をする楽しさを味わわせたい、楽しい思い出を作りたい、そんな気持ちで、ショッピング大作戦を企画しました。

お菓子やおもちゃ、事前に注文した飲み物を引換券で受け取るというお店を作りました。「これくださーい」「ありがとうございます」とのやり取りをしたり、厚生委員と写真を撮ったりと、短い時間でしたが楽しんでいました。

事前準備として、児童生徒へのメッセージカードやポスター、クリスマスオーナメントの作成をしました。厚生委員全員が学校に集まるのは難しいのですが、各家庭でできる仕事を分担したことで、厚生委員全員が活動に携われる活動となりました。



皆さんで袋詰



カラフルな
ポスター



販売準備



販売の様子

